



# 共通機能

# User Guide

Version 1.1.5

## 目次

1	D1-Law.com の利用にあたって	3
1.1	D1-Law.com の動作環境	3
1.2	利用の開始と終了	3
1.3	横断検索	5
1.3.1	横断検索の検索結果一覧	6
2	基本的な画面構成	8
2.1	D1-Law.com のログイン前の画面	8
2.2	ログイン後の画面	10
2.3	D1-Law.com に共通の画面	12
2.4	利用可能なデータベース	14
2.4.1	現行法規〔現行法検索〕／現行法規〔履歴検索〕	14
2.4.2	判例体系	15
2.4.3	法律判例文献情報	15
3	マイページ	16
3.1	お気に入り	17
3.1.1	お気に入り法令	17
3.1.1.1	お気に入り法令の並び替え	20
3.1.2	お気に入り判例	22
3.2	ふせん・メモ	25
3.2.1	フォルダの管理	26
3.2.2	ふせん・メモの管理	30
3.3	保存した検索条件	33
3.3.1	フォルダの管理	34
3.3.2	保存した検索条件の管理	37
3.4	利用設定	41
4	検索履歴	43
4.1	検索履歴の操作	44
4.1.1	検索履歴一覧の印刷	45
4.1.2	検索履歴一覧のダウンロード	47
4.2	掛け合わせ検索	48
4.3	検索履歴一覧の操作	50

# 1 D1-Law.com の利用にあたって

D1-Law.com の利用にあたっては、動作環境を満たしている必要がありますので、最初に確認してください。

## 1.1 D1-Law.com の動作環境

D1-Law.com を利用するためには、次の動作環境が必要となります。設定は標準状態で問題ありませんが、Web ブラウザのバージョンには注意してください。バージョンが古い場合には、画面が正常に表示されないことがあります。

- 通信速度……512kbps 以上（2Mbps 以上推奨）
- OS……Microsoft Windows Vista / 7 / 8.1 / 10
- Web ブラウザ……Microsoft Internet Explorer 9<sup>\*</sup>・11<sup>\*</sup>、Firefox、Chrome
  - ※InternetExplorer9 は Windows Vista との、InternetExplorer11 は Windows 7、8.1、10 との組み合わせとなります。
- Cookie……有効（標準設定）
- SSL……有効（標準設定）
- JavaScript……有効（標準設定）
- スタイルシート（CSS）……有効（標準設定）

## 1.2 利用の開始と終了

Web ブラウザを起動して、<https://www.d1-law.com/>にアクセスすると、D1-Law.com のトップ画面が現れます。

画面左上の「ログイン」ボタンをクリックすると、ログイン画面に遷移します。

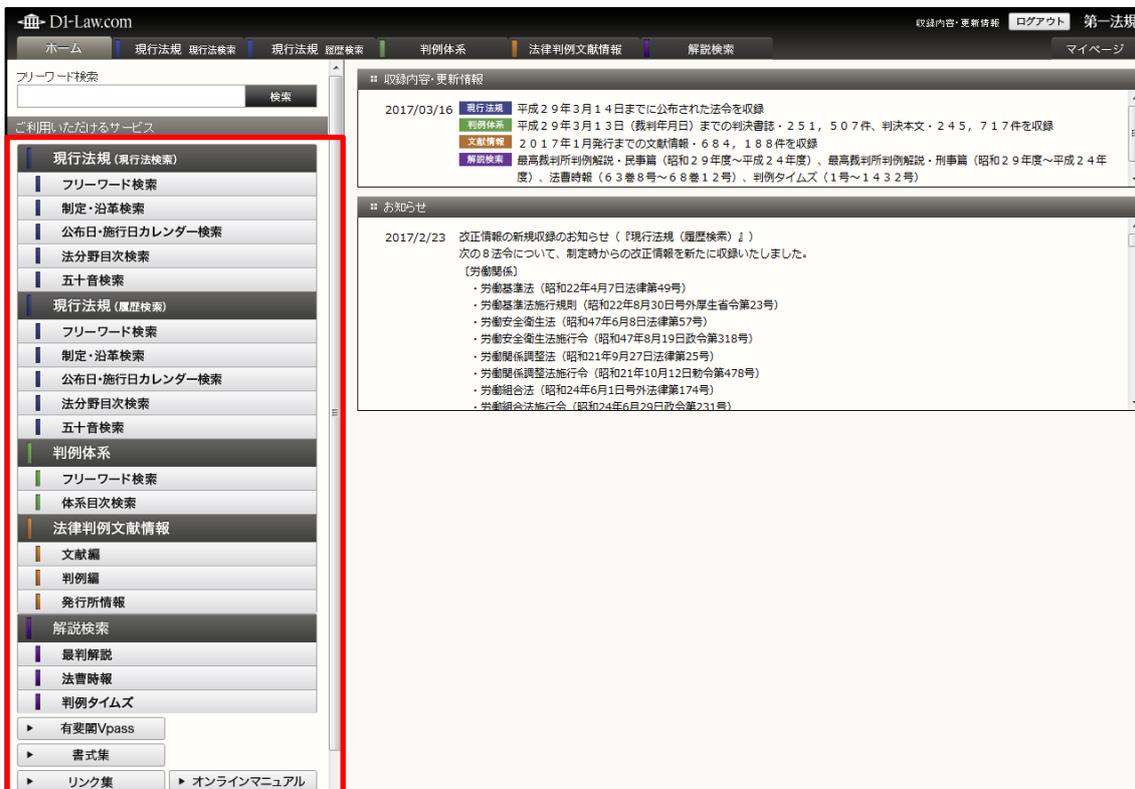
### ◆認証できないときは

前回のご利用時にセッションが完全に終了できていない（ログアウトできていない）場合がありますので、しばらく時間をおいて再度認証を試みてください。



ログイン画面

ポータルページの左エリアには、各データベースの検索メニューボタンがあります。クリックすると、それぞれのデータベースの検索画面に遷移します。

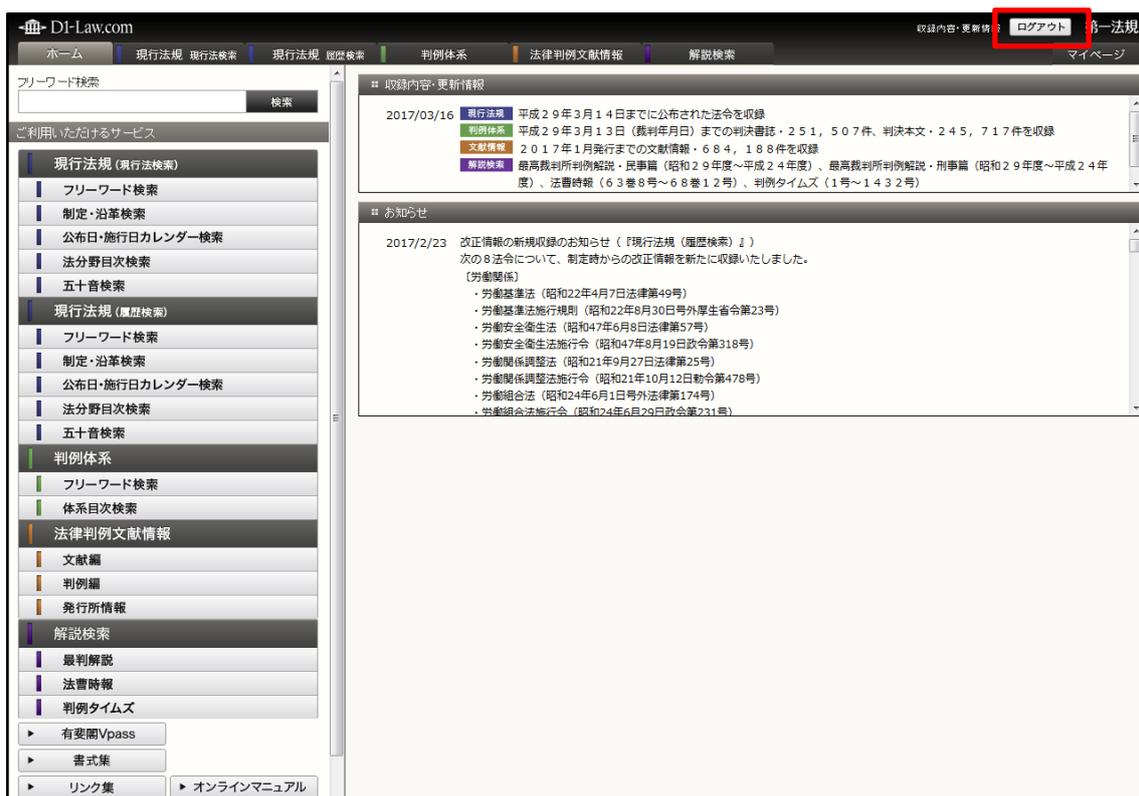


ホーム画面

データベースの利用が終了したら、ログアウトします。D1-Law バーにある「ログアウト」ボタンをクリックしてください。D1-Law.com の「ログアウトしました。」の画面が表示されたら、Web ブラウザを閉じます。

◆ログアウトしないでブラウザの「閉じる」ボタンで終了したら

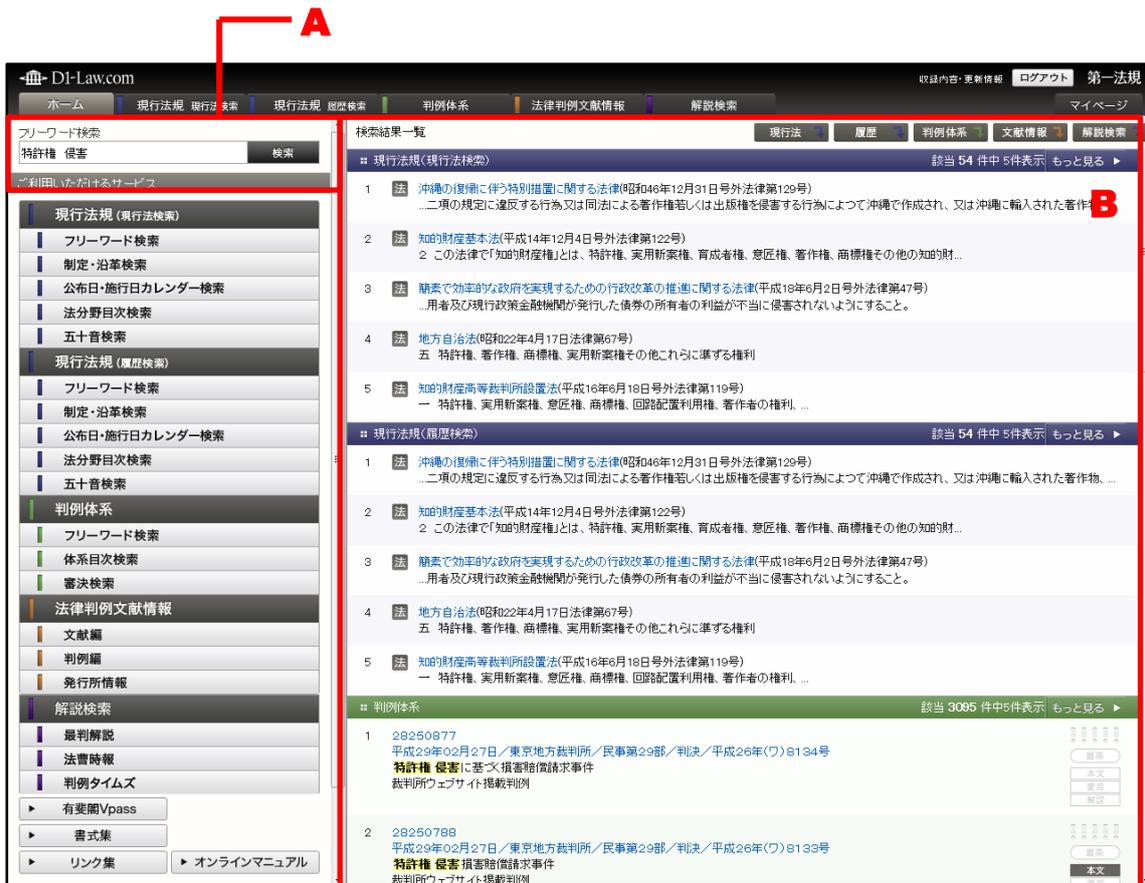
タイムアウトで強制的にセッションを切るまで、お客様の個人 ID でのログインができません。ご利用終了時には、必ず「ログアウト」ボタンをクリックしてください。



### 1.3 横断検索

横断検索は、現行法規（現行法規検索）、現行法規（履歴検索）、判例体系、法律判例文献情報のうち、ご契約いただいている全データベースを対象に検索を行う機能です。横断検索は、「ホーム」画面で行います。検索語は、フリーワードで入力します。複数の語を入力する場合には、語と語の間にスペース（半角または全角）を入力してください。（例：「在職中発明対価」）

検索結果は、画面右のエリアに表示します。



横断検索画面

## A：フリーワード検索のエリア

検索語の入力欄に検索する用語をフリーワードで入力して「検索」ボタンをクリックします。すると、右のエリアに各データベースでの検索結果の一覧を表示します。

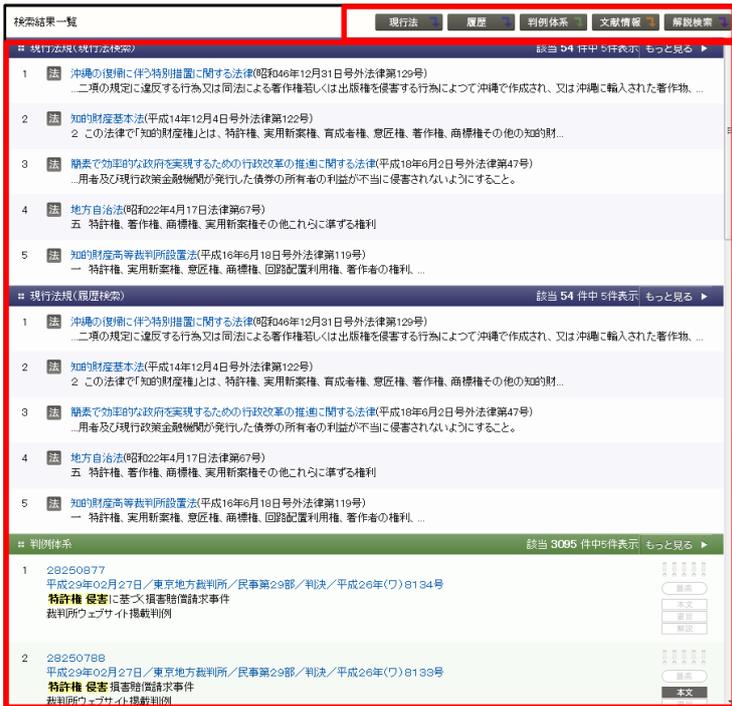
## B：結果表示のエリア

横断検索の結果を表示します。一覧は、データベースごとにカテゴリ分けして表示します。

### 1.3.1 横断検索の検索結果一覧

横断検索の検索結果一覧は、画面右のエリアに表示します。一覧は、データベースごとにカテゴリ分けして表示します。現行法規（現行法規検索）、現行法規（履歴検索）、判例体系の検索結果は最大で各 5 件表示し、法律判例文献情報は「文献編」と「判例編」に細分化して最大で各 3 件表示します。

検索結果一覧の法令や判例、文献等のリンク文字列をクリックすると、別ウィンドウにて詳細情報を表示します。



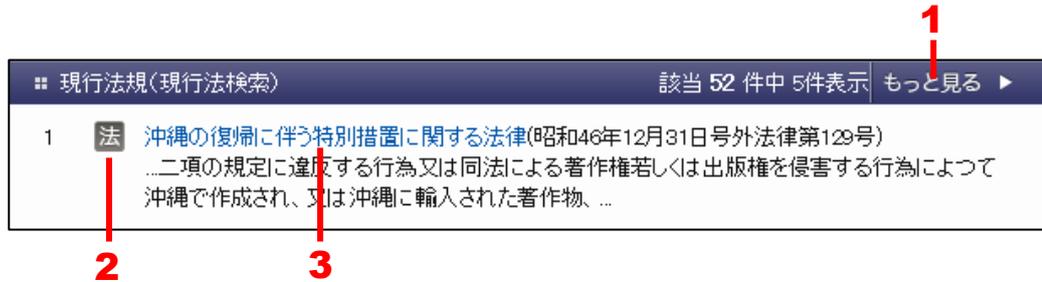
A  
B

#### A : 頭出しリンクのボタン

各データベースの検索結果の先頭に移動します。

#### B : 結果表示の一覧エリア

横断検索の結果を表示します。一覧は、データベースごとにカテゴリ分けして表示します。



1. 「もっと見る」ボタン……各データベースの検索画面に遷移し、横断検索で行った検索と同じ条件で検索を実行します。
2. 法令区分の記号 (現行法規のみ) ……法律、政令、省令については、それぞれ [法]、[政]、[省] の記号が付きます。
3. リンク文字列……クリックすると、別ウィンドウに詳細情報を表示します。

## 2 基本的な画面構成

D1-Law.com では、データベースの利用に必要な機能や、データベースの切り替え等の基本的な操作ボタンを画面上部に配置しています。また、検索画面では、検索語の入力を画面左のエリアで行い、検索結果の一覧を画面右のエリアに表示する構成になっています。

この章では、D1-Law.com の画面構成について説明します。

### 2.1 D1-Law.com のログイン前の画面

D1-Law.com のログイン前の画面には、ログインやサービス案内を行うエリアと、お知らせ等を表示するエリアがあります。



ログイン画面

#### A : ログインのエリア

画面左上の「ログイン」ボタンをクリックすると、ログイン画面に遷移します。



ログイン画面では、認証用の ID とパスワードを入力して「ログイン」ボタンをクリックします。

ログイン画面で「パスワードを変更する」のリンク文字列をクリックすると、パスワード変更画面に遷移し、登録済みのパスワードを変更することができます。画面の指示に従って、現在の ID/パスワードおよび新しいパスワードを入力して、「パスワードの変更」ボタンをクリックしてください。

●ID/パスワードを忘れた方はこちら……ID/パスワードを忘れてしまった場合は、こちらから再発行の手続きを行います。

## B：サービスのご案内

サービスのご案内には、D1-Law.com で提供しているサービスやリンク集、オンラインマニュアルへのボタンがあります。各ボタンをクリックすると、別ウィンドウにサービスの説明を表示します。「リンク集」や「オンラインマニュアル」ボタンでは、リンクやマニュアルのリンク文字列をクリックすることにより、リンク先の Web サイトを表示したり、オンラインマニュアルを表示することが可能です。

## C：お申し込みについて

よくあるご質問（FAQ）や利用規約、利用までの流れを説明します。リンク文字列をクリックすると、別ウィンドウが開いて説明を表示します。

- よくあるご質問……サービスに関するご質問と回答をまとめたページです。
- ご利用規約……サービスに関する利用規約を表示します。
- ご利用までの流れ……本サービスのご利用開始までの手続きを表示します。

## D：弊社に関する情報

弊社に関する概要や問い合わせ先、D1-Law.com を利用する際に必要なソフトウェア等の情報、個人情報の取り扱いに関する方針等をお知らせするためのリンク文字列もあります。クリックすると、別ウィンドウが開いて説明を表示します。

## E：収録内容・更新情報のエリア

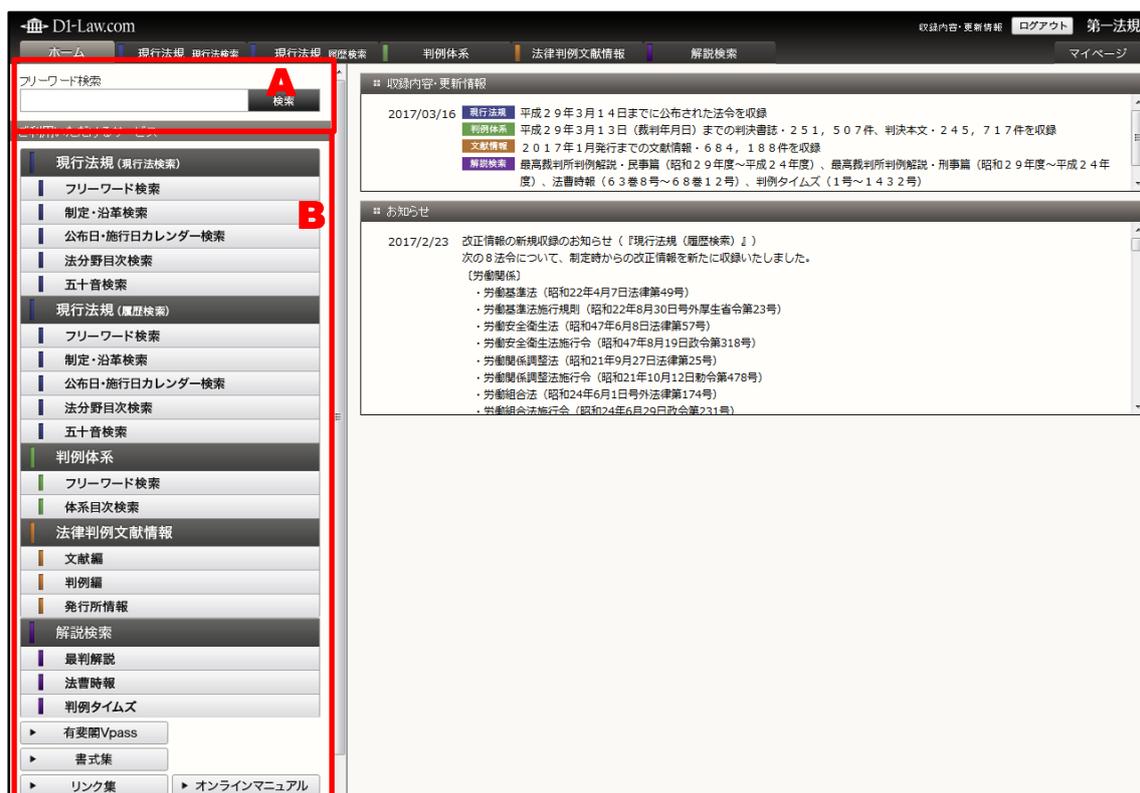
全データベースについて、現在の収録内容や更新情報を表示します。

## F：お知らせのエリア

弊社からのお知らせを表示します。サービス休止状況や一時停止予定等を掲示します。

## 2.2 ログイン後の画面

ログインすると、各サービスへ遷移するためのボタンやタブを配置したページを表示します。



ホーム画面

## A：横断検索のエリア

横断検索の入力欄に検索する用語をフリーワードで入力して「検索」ボタンをクリックします。すると、右のエリアに各データベースでの検索結果の一覧を表示します。

検索結果一覧の法令や判例のリンク文字列をクリックすると、別ウィンドウが開いて詳細情報を表示します。〔横断検索について ⇒ [「1.3 横断検索」](#) 参照〕

## B：ご利用いただけるサービス

「ご利用いただけるサービス」エリアのボタンをクリックすると、該当するサービスの画面に遷移します。たとえば、「現行法規（現行法検索）」の「制定・沿革検索」ボタンをクリックすると、「現行法規（現行法検索）」の画面で「制定・沿革検索」のボタンがクリックされた状態の画面に遷移します。

●「有斐閣 Vpass」ボタン（ご契約いただいている方のみ）……別ウィンドウに有斐閣の Vpass（重要判例検索サービス）の画面を表示します。

●「書式集」ボタン（判例体系をご契約いただいている方のみ）……別ウィンドウに「民事訴訟書式ライブラリ」の画面を表示します。

●「リンク集」ボタン……別ウィンドウに、法令、判例、文献等に関する代表的な Web サイトを表示します。

●「オンラインマニュアル」ボタン……別ウィンドウに D1-Law.com のオンラインマニュアルの画面を表示します。マニュアルのリンク文字列をクリックすると、さらに別ウィンドウにマニュアルを表示します。

●弊社関連のリンク文字列……弊社に関する概要や問い合わせ先、D1-Law.com を利用する際に必要なソフトウェア等の情報、個人情報の取り扱いに関する方針等をお知らせするためのリンク文字列です。クリックすると、別ウィンドウに説明を表示します。

## 2.3 D1-Law.com に共通の画面

D1-Law.com で共通して使用できるバーやタブは、画面の上部に配置しています。



画面上部

### A : D1-Law バー

D1-Law バーは、すべてのデータベースに共通の基本バーで、データベースの利用に必要となる機能を提供します。

- 収録内容・更新情報……全データベースの収録内容と更新情報を表示します。
- ログアウト……ログアウトして、D1-Law.com の「ログアウトしました。」の画面に戻ります。

### B : グローバルメニュー

データベースを切り替えるためのタブです。ご契約いただいたデータベースをタブとして表示します。データベースの切り替えは、このタブをクリックすることによって行います。

「マイページ」タブは、マイページを表示するためのタブです。マイページでは、ユーザーごとに設定変更を行ったり、お気に入り法令やふせん・メモ、保存した検索条件等の操作を行うことができます。

### C : ローカルメニュー

各データベースのメニューを表示します。検索種別の切り替えや検索履歴の参照、新着情報の確認等を行うことができます。

### ◆「クリア」ボタン

検索項目入力エリアに入力済みの検索条件を消去する場合は、ローカルメニューの左端にある「クリア」ボタンをクリックします。

画面の大部分を占めるエリアでは、検索語の入力や検索の履歴、検索の結果一覧等を表示します。



### 画面全体の構成

#### D：検索条件の設定エリア

検索条件を設定するエリアです。設定内容は、データベースや検索の種類等によって変化します。

#### E：最近の検索エリア

データベース別に、直前に実行した検索の履歴（キーワードやヒットした件数等）を5件まで表示するエリアです。

※ID・パスワードを入力しないログイン方法の場合には、ログインからログアウトするまでの間の検索履歴を保存します。

#### F：検索結果一覧の表示エリア

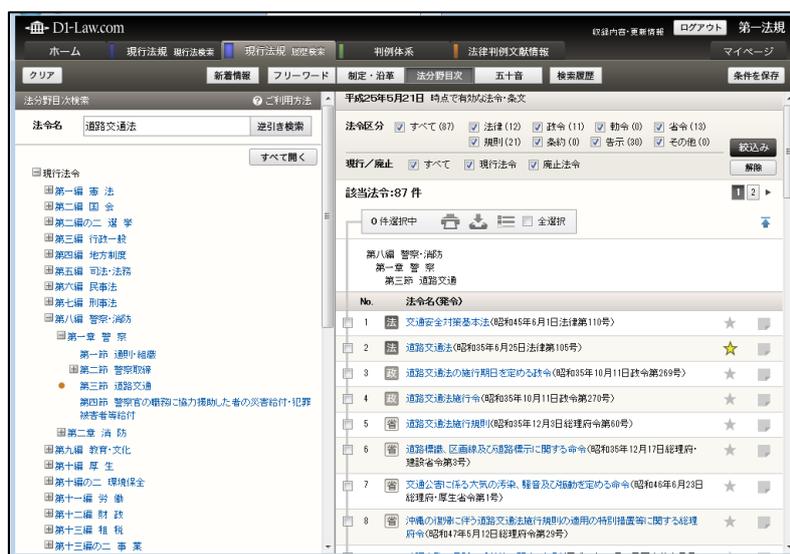
検索を行う前は、「はじめにご確認ください」や「お知らせ」、「新着情報」等の情報を表示します。検索実行後は、検索結果の一覧を表示します。

## 2.4 利用可能なデータベース

D1-Law.com には、『現行法規』(法令)、『判例体系』(判例)、『法律判例文献情報』(文献)の3つのデータベースがあります。各データベースは相互リンクで結ばれており、法令・判例・文献が一体となった「法情報総合データベース」として利用できます。

### 2.4.1 現行法規〔現行法検索〕／現行法規〔履歴検索〕

わが国の現行法令を集大成した総合法令データベースです。〔現行法検索〕では、豊富な検索機能に加えて、改正前の条文と改正後の条文をそれぞれ「世代」として蓄積・管理し、現在・未来の有効条文を瞬時に再生する時点指定機能を実現しています。〔履歴検索〕では、〔現行法検索〕の全機能のほか、過去の条文や廃止された法令も参照できます。



現行法規〔履歴検索〕

## 2.4.2 判例体系

明治以降の公判判例を網羅的かつ体系的に分類・整理した総合判例データベースです。法曹界・法学界の最高権威の手による「体系目次」「判例要旨」を最大限に活用できるよう工夫を凝らしました。



判例体系

## 2.4.3 法律判例文献情報

法律・判例に関する文献情報を網羅的に収録した国内最大級の文献調査データベースです。関連する文献や判例の情報を連続的に参照できるように工夫を凝らしました。



法律判例文献情報

### 3 マイページ

マイページは、お気に入り法令やふせん・メモ、保存した検索条件等の一覧を利用者ごとに表示する画面です。また、各データベースの初期設定を変更するための画面もマイページで設定可能です。

#### ◆「マイページ」について

ID・パスワードを入れてログインした場合のみ登録・設定変更が可能です。それ以外のログイン方法の場合には、管理者の設定した内容が閲覧可能となります。管理者とは、D1-Law.com を団体でご利用の場合に代表してマイページに登録・設定変更を行う権限のあるユーザのことです。



マイページ初期画面

#### A : 「マイページ」タブ

マイページの画面を表示するタブです。

#### B : ローカルメニュー

マイページ内のメニューを選択します。メニューの右側に表示した各データベースのボタンをクリックすると、当該データベースのページを表示します。

## 3.1 お気に入り

### 3.1.1 お気に入り法令

お気に入り法令には、現行法規の検索結果一覧画面・条文表示画面でお気に入りに登録した法令の一覧を表示します。お気に入り法令の一覧画面では、法令の条文画面を表示したり、法令が改正されたときにメールを受け取る設定等を行うことも可能です。

The screenshot displays the 'お気に入り法令' (Favorite Laws) management interface. At the top, there is a navigation bar with 'お気に入り法令' (A) and '現行法' (B) buttons. Below the navigation bar, there is a table with 10 rows of favorite laws. The table has columns for 'No.', '法令名(発令)' (Law Name), '保存日時' (Save Date), and '改正通知' (Correction Notification). The first row (No. 1) is highlighted with a red box (D). The table also includes a '並び替え' (Sort) button (C) and a '0件選択中' (0 items selected) indicator.

No.	法令名(発令)	保存日時	改正通知
1	民法(明治29年4月27日号外法律第89号)	2013/04/02 15:21	✉
2	破産法(平成16年6月2日号外法律第75号)	2013/04/02 15:22	✉
3	行政事件訴訟法(昭和37年5月16日法律第139号)	2013/04/02 15:21	✉
4	薬事法(昭和35年8月10日法律第145号)	2013/05/30 22:32	✉
5	道路交通法(昭和35年6月25日法律第105号)	2013/05/29 18:02	✉
6	動産及び債権の譲渡の対抗要件に関する民法の特例等に関する法律(平成10年6月12日法律第104号)	2013/05/29 15:38	✉
7	道路運送車両法(昭和26年6月1日法律第185号)	2013/05/29 15:36	✉
8	企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律(平成19年5月11日号外法律第40号)	2013/05/29 15:03	✉
9	国有資産等所在市町村交付金法施行令(昭和31年4月24日号外政令第107号)	2013/04/02 17:06	✉
10	普通交付税に関する省令(昭和37年8月20日号外自治省令第17号)	2013/04/02 17:06	✉

「お気に入り法令」管理画面

#### A: 「お気に入り」ボタン

お気に入りの画面を表示するボタンです。

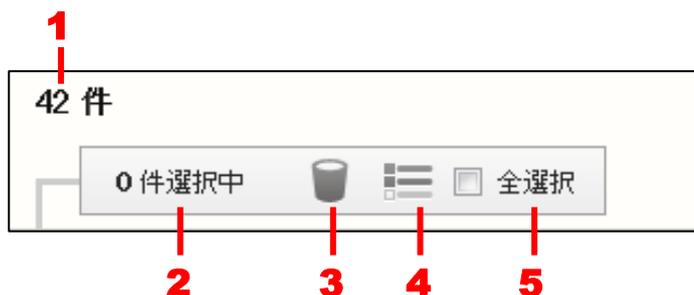
## B：商品区分切り替えボタン

お気に入り、法令の一覧を絞り込むためのボタンです。ボタン上にマウスポインタを置くと、選択可能なお気に入り商品を表示します。「現行法」ボタンをクリックすると、現行法規〔現行法検索〕で指定したお気に入り法令を表示し、「履歴」ボタンをクリックすると、現行法規〔履歴検索〕で指定したお気に入り法令を表示します。

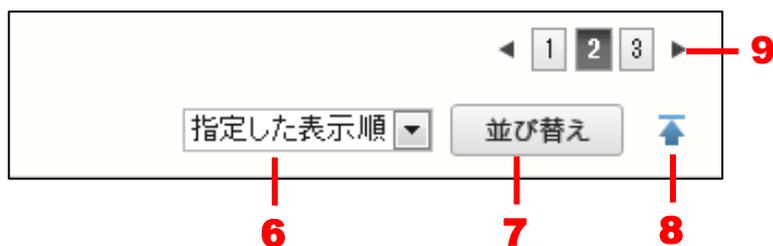


## C：ツールバー

お気に入り法令一覧のチェックボックスにチェックマークを付けた法令に対して、削除や一覧の抽出等の操作を行うためのアイコンを集めたバーです。また、「指定した表示順」、「保存日時順」を選択して一覧を並び替えることも可能です。ツールバーは、一覧の下方にスクロールしても画面の上部に常駐します。



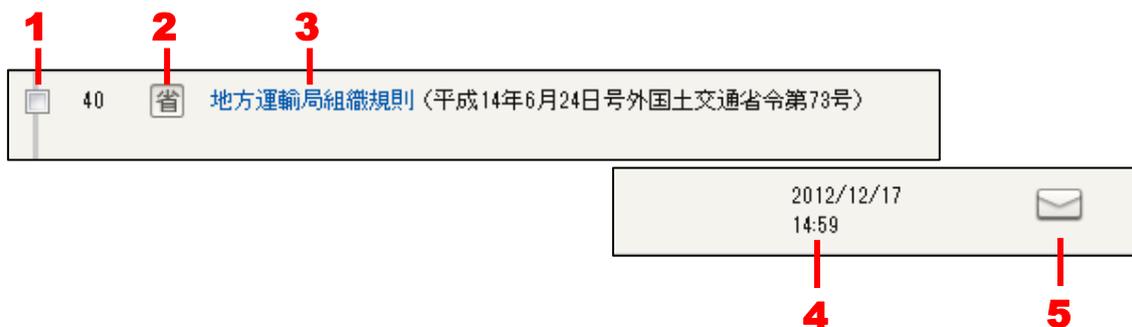
1. 該当法令数……お気に入り法令に登録している法令の件数を表示します。
2. 選択件数……チェックマークを付けて選択中の法令の数です。
3. 削除……選択中の法令を削除します。
4. 抽出した一覧……選択中の法令だけを一覧表示します。再度クリックすると、元の状態に戻ります。
5. 全選択……チェックマークを付けると、現在画面に表示している法令をすべて選択している状態にします。チェックマークを外すと、選択を解除します。



6. 一覧のソート……「指定した表示順」、「保存日時順」から並び替える順を選択します。
7. 「並び替え」ボタン……「指定した表示順」で表示するお気に入り法令の順番を任意で変更することができます。[並び替えの方法について ⇒ 「[3.1.1.1 お気に入り法令の並び替え](#)」参照]
8. 上へ戻る……一覧の上部に戻ります。
9. 前へ／次へ……1つのページに表示可能な法令一覧は20件です。21件目以降を表示する場合は、このボタンをクリックしてページを切り替えます。数字のアイコンをクリックすると、該当するページを表示します。黒い三角のアイコンをクリックすると、前のページ／次のページを表示します。

#### D：お気に入り法令の一覧

お気に入り法令の一覧には、法令名やお気に入り法令として保存した日時、改正通知メールを受け取るかどうか等の情報を表示します。法令名をクリックすると、別ウィンドウに該当する法令の条文を表示します。



1. 選択のチェックボックス……法令を選択する場合にチェックマークを付けます。チェックマークを付けると、その数をツールバーの選択件数欄に表示します。
2. 法令種別アイコン……法令の種類を「法」、「省」、「政」のアイコンで表します。
3. 法令のリンク文字列……クリックすると、別ウィンドウに法令の詳細情報を表示します。
4. 保存日時……お気に入り法令に登録した日時を表示します。
5. 改正通知アイコン……改正通知を行う／行わないを指定します。このアイコンは、オフの状態をクリックするとオンに、オンの状態をクリックするとオフになります。

オンにした状態で法令が改正されると、改正通知メールが ID として登録済みのメールアドレス宛に届きます。

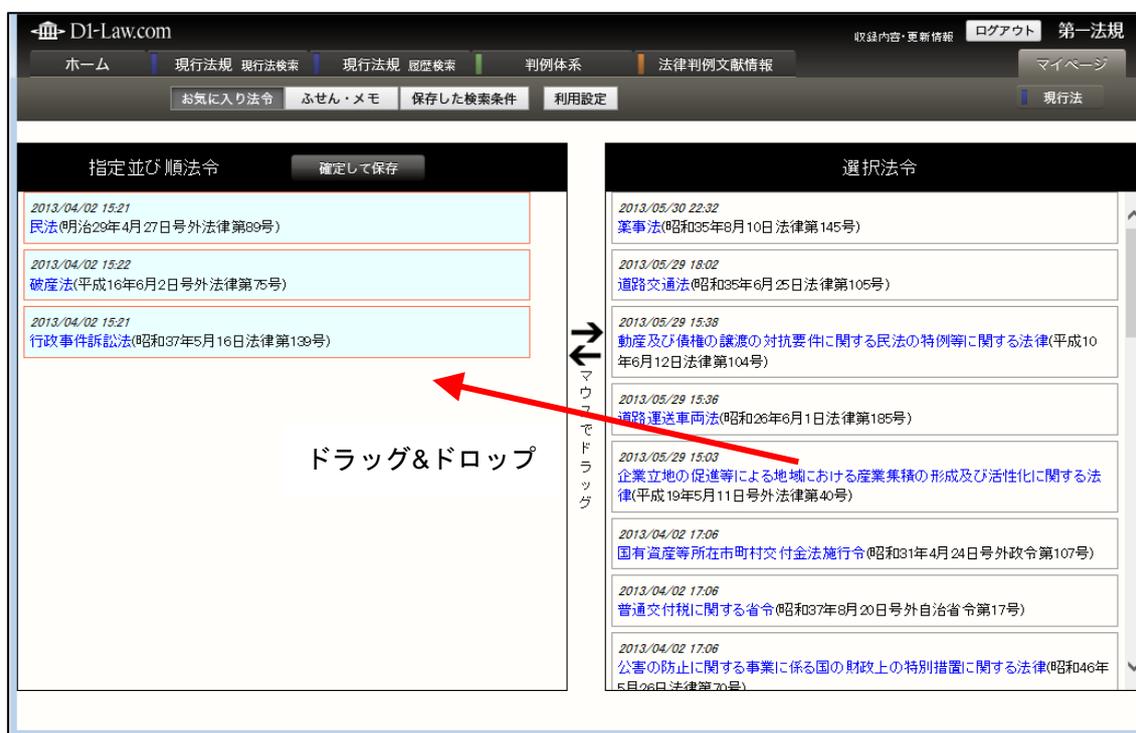
### 3.1.1.1 お気に入り法令の並び替え

お気に入り法令の並び替えでは、表示する法令の順番をユーザーが指定することができます。利用頻度の高い法令を優先して表示するように設定すると、その法令が上部に表示されるため便利です。なお、上位 10 件は、「現行法検索」と「履歴検索」の各データベースの「お気に入り法令」エリアに常時表示します。

並び替えで法令の優先順位を指定するには、最初に商品区分切り替えボタンの上にマウスポインタを置いて、表示される一覧から対象とする商品区分のボタンをクリックし、「並び替え」ボタンをクリックします。そして、並び替えを指定する画面で法令を選択します。



「並び替え」ボタンをクリックすると、並び替えの順番を指定する画面を表示します。そして、画面右の「選択法令」エリアにある法令から、指定したい法令を画面左の「指定並び順法令」エリアにドラッグ&ドロップします。「指定並び順法令」エリアから「選択法令」エリアにドラッグ&ドロップすることにより、指定が解除されます。



「お気に入り法令」並び替え画面

なお、「指定並び順法令」は赤枠、「選択法令」は黒枠で囲んでいます。「現行法」、「履歴」各データベースの「お気に入り法令」エリアに表示される「指定並び順法令」の上位 10 件は、背景を水色で表示します。

指定が完了したら、「確定して保存」ボタンをクリックします。

以降は、一覧のソートを行うリストボックスで「指定した表示順」を選択すると、指定した法令を一覧の上部に表示するようになります。

◆並び替え実行時における商品区分切り替えボタン

並び替えの設定時には、「並び替え」ボタンをクリックする前に、商品区分切り替えボタンで「すべて」以外を選択しておく必要があります。そうしないと、「「現行法」もしくは「履歴」を選択してください。」というエラーのメッセージを表示します。

### 3.1.2 お気に入り判例

お気に入り判例には、判例体系の検索結果一覧画面・判例の詳細画面でお気に入りに登録した判例の一覧を表示します。お気に入り判例の一覧画面では、判例の詳細画面を表示することができ、更新情報のアラートメールの受信設定または解除が可能です。



「お気に入り判例」管理画面

#### A: 「お気に入り」ボタン

お気に入りの画面を表示するボタンです。

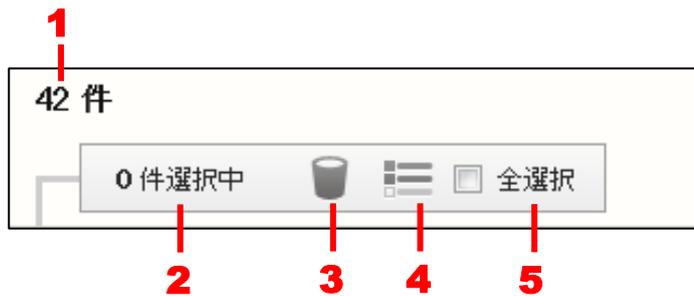
#### B: 商品区分切り替えボタン

お気に入りの一覧を絞り込むためのボタンです。ボタン上にマウスポインタを置くと、選択可能なお気に入り商品を表示します。「判例体系」ボタンをクリックすると、判例体系で指定したお気に入り判例を表示します。



#### C: ツールバー

お気に入り判例一覧のチェックボックスにチェックマークを付けた判例に対して、削除や一覧の抽出等の操作を行うためのアイコンを集めたバーです。ツールバーは、一覧の下方にスクロールしても画面の上部に常駐します。



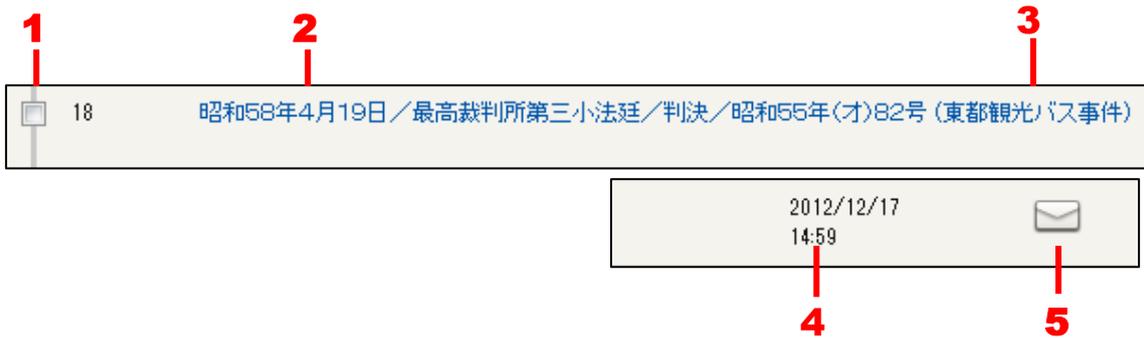
1. 該当判例数……お気に入り判例に登録している判例の件数を表示します。
2. 選択件数……チェックマークを付けて選択中の判例の数です。
3. 削除……選択中の判例を削除します。
4. 抽出した一覧……選択中の判例だけを一覧表示します。再度クリックすると、元の状態に戻ります。
5. 全選択……チェックマークを付けると、現在画面に表示している判例をすべて選択している状態にします。チェックマークを外すと、選択を解除します。



6. 前へ／次へ……1つのページに表示可能な判例一覧は20件です。21件目以降を表示する場合は、このボタンをクリックしてページを切り替えます。数字のアイコンをクリックすると、該当するページを表示します。黒い三角のアイコンをクリックすると、前のページ／次のページを表示します。

#### D：お気に入り判例の一覧

お気に入り判例の一覧には、判例の書誌情報や事件名、お気に入り判例として保存した日時、更新情報を受け取るかどうか等の情報を表示します。判例の書誌情報または事件名をクリックすると、別ウィンドウに該当する判例の詳細画面を表示します。



1. 選択のチェックボックス……判例を選択する場合にチェックマークを付けます。チェックマークを付けると、その数をツールバーの選択件数欄に表示します。
2. 判例のリンク文字列……クリックすると、別ウィンドウに判例の詳細情報を表示します。
3. 事件名のリンク文字列……クリックすると、別ウィンドウに判例の詳細情報を表示します。
4. 保存日時……お気に入り判例に登録した日時を表示します。
5. 更新情報通知アイコン……更新情報通知を行う／行わないを指定します。このアイコンは、オフの状態をクリックするとオンに、オンの状態をクリックするとオフになります。オンにした状態で判例の情報が更新されると、アラートメールが登録済みのメールアドレス宛に届きます。

## 3.2 ふせん・メモ

ふせん・メモは、各データベースにふせんを付けたり、そのふせんにメモを書き込むことを可能にする機能です。ユーザーの貼り付けたふせん・メモは、マイページの「ふせん・メモ」の画面で確認したり、フォルダに整理することができます。



「ふせん・メモ」管理画面

### A: 「ふせん・メモ」ボタン

「ふせん・メモ」の画面を表示するボタンです。

### B: フォルダ管理エリア

ふせんをフォルダで管理するエリアです。新しいフォルダを作成したり、フォルダ名を変更・削除する等の操作は、このエリアで行います。現在選択されているフォルダは、青地に白い文字で表します。[フォルダの管理について ⇒ [「3.2.1 フォルダの管理」](#) 参照]

### C: メモエリア

各ふせんにメモを記入するエリアです。ふせんを並び替えたり、削除したり、フ

ルダへ移動したりすることが可能です。[メモについて ⇒ [「3.2.2 ふせん・メモの管理」](#) 参照]

#### D：商品区分切り替えボタン

ふせん・メモを絞り込むためのボタンです。商品区分切り替えボタンの上にマウスポインタを置くと、選択可能な商品区分のボタンを表示します。「すべて」をクリックすると、すべてのふせん・メモを表示します。「現行法」、「履歴」、「判例体系」、「文献情報」の各ボタンをクリックすると、それぞれのデータベースで保存したふせん・メモを表示します。

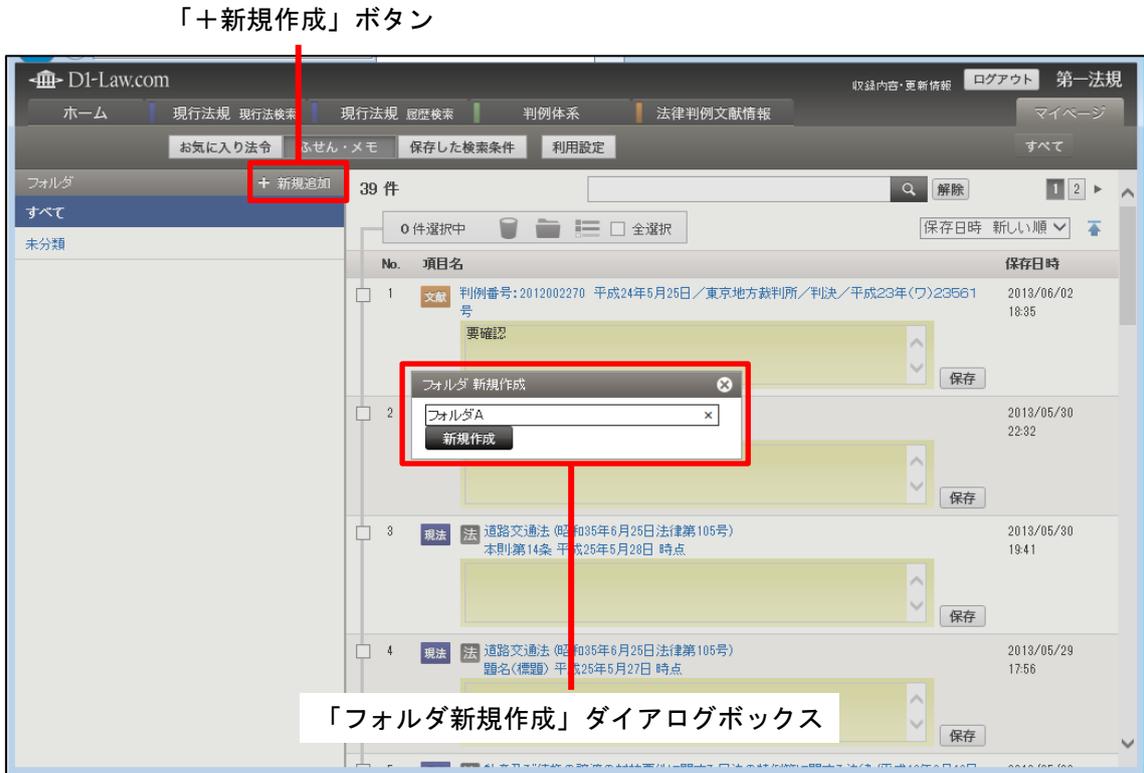


### 3.2.1 フォルダの管理

ふせんはフォルダで管理します。初期状態では、フォルダのエリアには、「すべて」および「未分類」というフォルダがあります。「すべて」を選択すると、保存した全ふせんを表示します。「未分類」を選択すると、フォルダに分類されていないふせんを表示します。この2つのフォルダは、名前を変更したり、削除することはできません。

## ■フォルダの作成

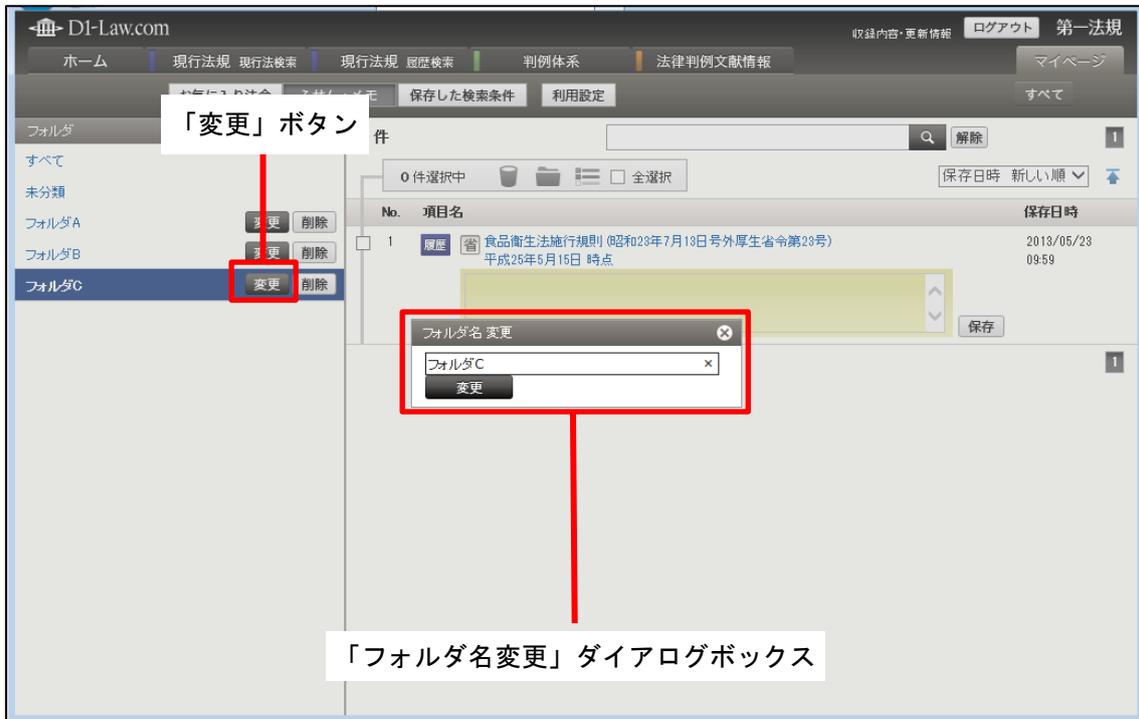
フォルダを新規に作成するには、「+新規追加」ボタンをクリックします。すると、「フォルダ新規作成」ダイアログボックスが表示されますから、作成するフォルダ名を入力して「新規作成」ボタンをクリックします。



フォルダを作成できるのは 1 階層までです。フォルダの中にフォルダを作成することはできません。

## ■フォルダ名の変更

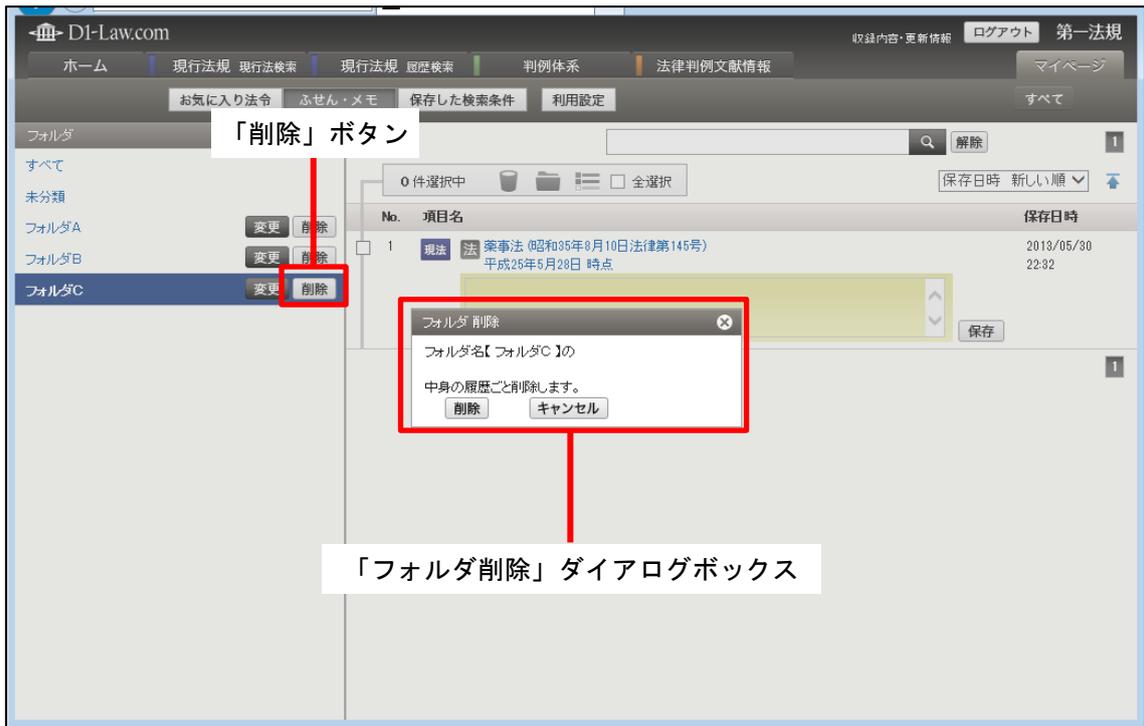
フォルダの名前を変更するには、対象となるフォルダの右にある「変更」ボタンをクリックします。すると、「フォルダ名変更」ダイアログボックスが表示されますから、新しい名前を入力して「変更」ボタンをクリックします。



## ■フォルダの削除

フォルダを削除する場合は注意しなければなりません。なぜなら、フォルダの削除によってフォルダ内に保存しているふせんも一緒に削除し、削除したふせん・メモは元に戻すことができないからです。

フォルダを削除するには、対象となるフォルダの右にある「削除」ボタンをクリックします。すると、「フォルダ削除」ダイアログボックスが表示されますから、削除してよい場合は「削除」ボタンをクリックします。削除を取りやめる場合は「キャンセル」ボタンをクリックしてください。



## ■フォルダ内の表示

フォルダの中を表示するには、フォルダ名をクリックします。これにより、フォルダに保存されているふせん・メモを画面右のエリアに表示します。



### 3.2.2 ふせん・メモの管理

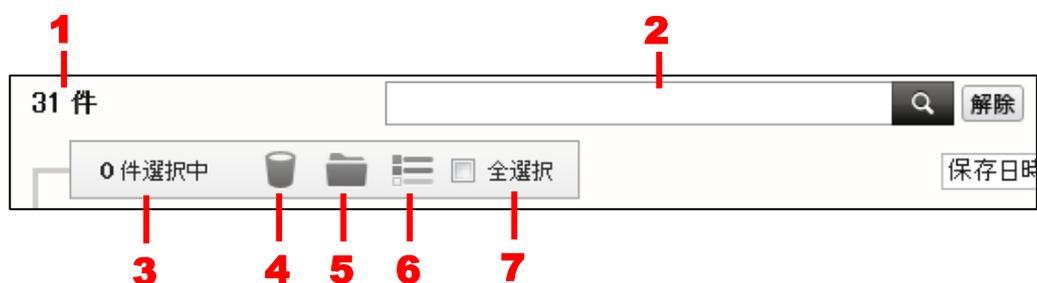
ふせんにメモを記入したり、ふせん・メモをフォルダに移動する等の管理は、画面右のふせん・メモの管理画面で行います。



「ふせん・メモ」管理画面

#### A : ツールバー

一覧のチェックボックスにチェックマークを付けたふせん・メモに対して、削除やフォルダへの移動等の操作を行うためのアイコンを集めたバーです。また、「保存日時 新しい順」、「保存日時 古い順」を選択して一覧を並び替えたり、現在表示されているメモの中から任意の文字列を検索することも可能です。ツールバーは、一覧の下方にスクロールしても画面の上部に常駐します。



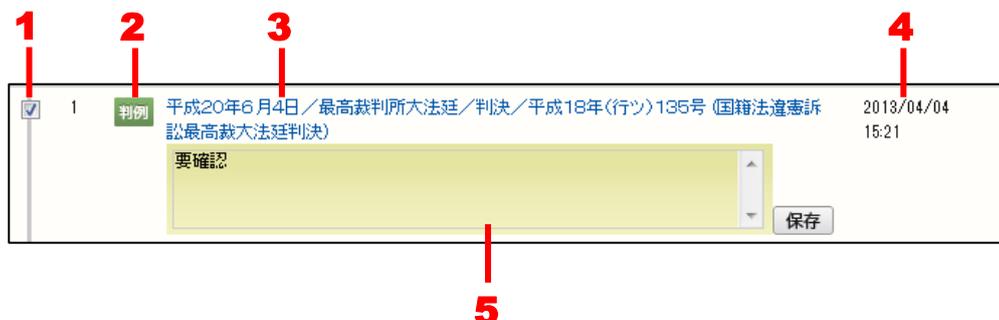
1. 該当件数……保存しているふせん・メモの合計数です。
2. 検索ボックス……メモを検索します。検索の対象となるのは、現在表示されているふせん・メモです。次ページ以降のメモは対象外です。「解除」ボタンをクリックすると、検索状態を解除します。
3. 選択件数……チェックマークを付けて選択中のふせん・メモの数です。
4. 削除……選択中のふせん・メモを削除します。
5. フォルダへ移動……選択中のふせん・メモをフォルダへ移動します。
6. 抽出した一覧……選択中のふせん・メモだけを一覧表示します。再度クリックすると、元の状態に戻ります。
7. 全選択……チェックマークを付けると、現在画面に表示しているふせん・メモをすべて選択状態にします。チェックマークを外すと、選択を解除します。



8. 一覧のソート……「保存日時新しい順」、「保存日時古い順」から並び替える順を選択します。
9. 上へ戻る……一覧の上部に戻ります。
10. 前へ/次へ……1つのページに表示可能なふせん・メモの一覧は20件です。21件目以降を表示する場合は、このボタンをクリックしてページを切り替えます。数字のアイコンをクリックすると、該当するページを表示します。黒い三角のアイコンをクリックすると、前のページ/次のページを表示します。

## B: ふせん・メモの一覧

ふせん・メモの一覧には、ふせん・メモを付けた法令名・判例名・文献名や保存した日時等の情報を表示します。法令名・判例名・文献名をクリックすると、別ウィンドウに該当する情報を表示します。



1. 選択のチェックボックス……ふせん・メモを選択する場合にチェックマークを付けます。チェックマークを付けると、その数をツールバーの選択件数欄に表示します。
2. 商品種別アイコン……ふせん・メモを付けたデータベースの種類を「現法」、「履歴」、「判例」、「文献」のアイコンで表します。
3. 法令、判例、文献のリンク文字列……クリックすると、別ウィンドウに詳細情報を表示します。
4. 保存日時……ふせん・メモを登録した日時を表示します。
5. メモ……メモを編集することができます。入力したら、「保存」ボタンをクリックして保存します。「保存」ボタンをクリックしないと、入力した内容は消えてしまいます。メモの内容を削除する場合は、文字を消去して「保存」ボタンをクリックします。

### ■フォルダへの移動

ふせん・メモをフォルダに移動するときは、対象のふせん・メモのチェックボックスにチェックマークを付けて、ツールバーの「フォルダへ移動」アイコンをクリックします。すると、「×件の項目をフォルダ移動」ダイアログボックスが現れますので、移動先のフォルダの右にある「移動」ボタンをクリックします。



#### ◆ふせん・メモをフォルダ間で移動するには

あるフォルダ (A) から別のフォルダ (B) へふせん・メモを移動する場合は、A フォルダの中を表示して、移動したいふせん・メモのチェックボックスにチェックマークを付けます。次に、ツールバーの「フォルダへ移動」アイコンをクリックして、「×件の項目をフォルダに移動」ダイアログボックスを表示し、B フォルダの右にある「移動」ボタンをクリックします。これで、A フォルダから B フォルダへふせん・メモを移動できます。

### 3.3 保存した検索条件

保存した検索条件は、各データベースで行った検索の「検索条件」を保存したものを、フォルダで管理したり、再検索に使用したりする機能です。



「保存した検索条件」管理画面

#### A: 「保存した検索条件」ボタン

「保存した検索条件」の画面を表示するボタンです。

#### B: フォルダ管理エリア

保存した検索条件をフォルダで管理するエリアです。新しいフォルダを作成したり、フォルダ名を変更・削除する等の操作は、このエリアで行います。現在選択されているフォルダは、青地に白い文字で表します。[フォルダの管理について ⇒ [「3.3.1 フォルダの管理」](#) 参照]

### C：保存した検索条件エリア

保存した検索条件を表示するエリアです。検索条件を並び替えたり、削除したり、フォルダへ移動したりすることが可能です。[保存した検索条件の管理について ⇒ [「3.3.2 保存した検索条件の管理」](#) 参照]

### D：商品区分切り替えボタン

保存した検索条件を絞り込むためのボタンです。商品区分切り替えボタンの上にマウスポインタを置くと、選択可能な商品区分のボタンを表示します。「すべて」をクリックすると、保存した検索条件をすべて表示します。「現行法」、「履歴」、「判例体系」、「文献情報」の各ボタンをクリックすると、それぞれのデータベースで保存した検索条件を表示します。



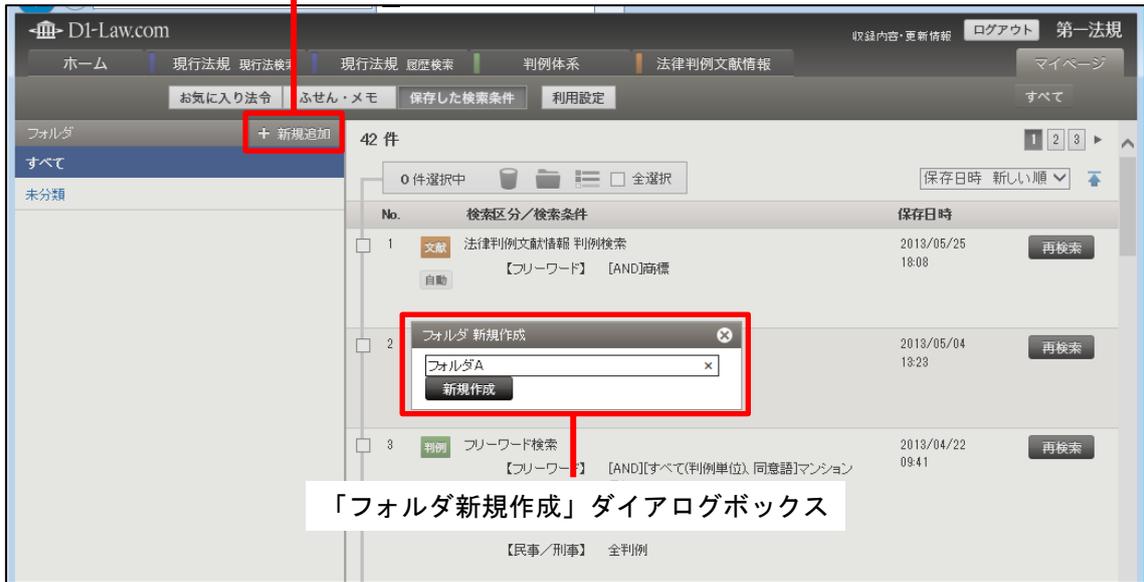
### 3.3.1 フォルダの管理

保存した検索条件はフォルダで管理します。初期状態では、フォルダのエリアには、「すべて」および「未分類」というフォルダがあります。「すべて」を選択すると、保存した全検索条件を表示します。「未分類」を選択すると、フォルダに分類されていない検索条件を表示します。この2つのフォルダは、名前を変更したり、削除することはできません。

#### ■フォルダの作成

フォルダを新規に作成するには、「+新規追加」ボタンをクリックします。すると、「フォルダ新規作成」ダイアログボックスが表示されますから、作成するフォルダ名を入力して「新規作成」ボタンをクリックします。

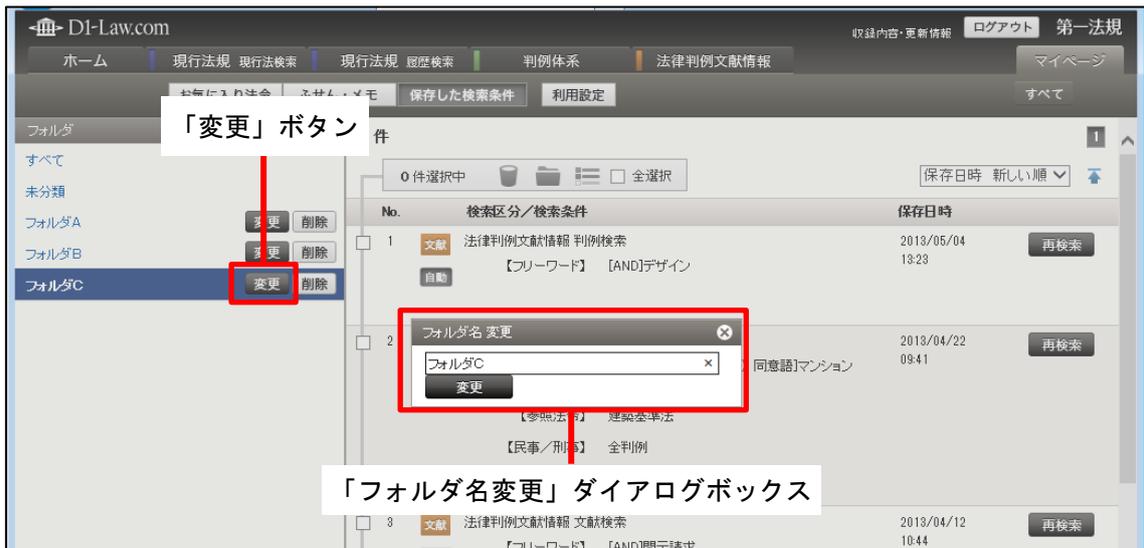
## 「+新規作成」ボタン



フォルダを作成できるのは1階層までです。フォルダの中にフォルダを作成することはできません。

## ■フォルダ名の変更

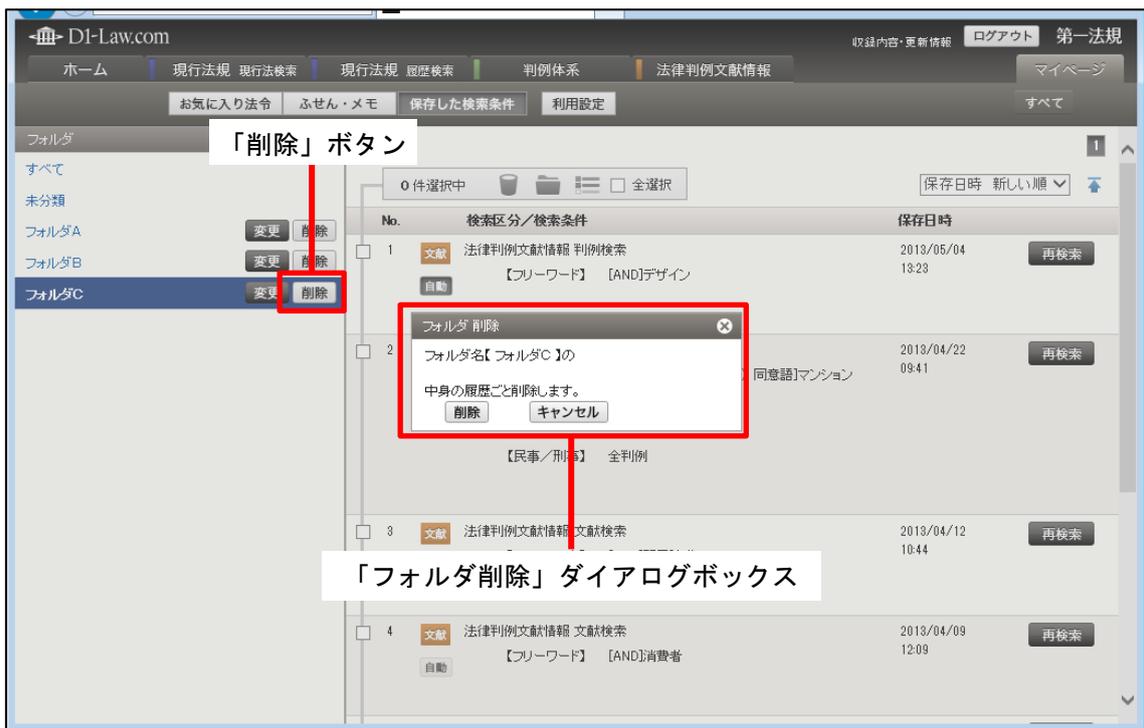
フォルダの名前を変更するには、対象となるフォルダの右にある「変更」ボタンをクリックします。すると、「フォルダ名変更」ダイアログボックスが表示されますから、新しい名前を入力して「変更」ボタンをクリックします。



## ■フォルダの削除

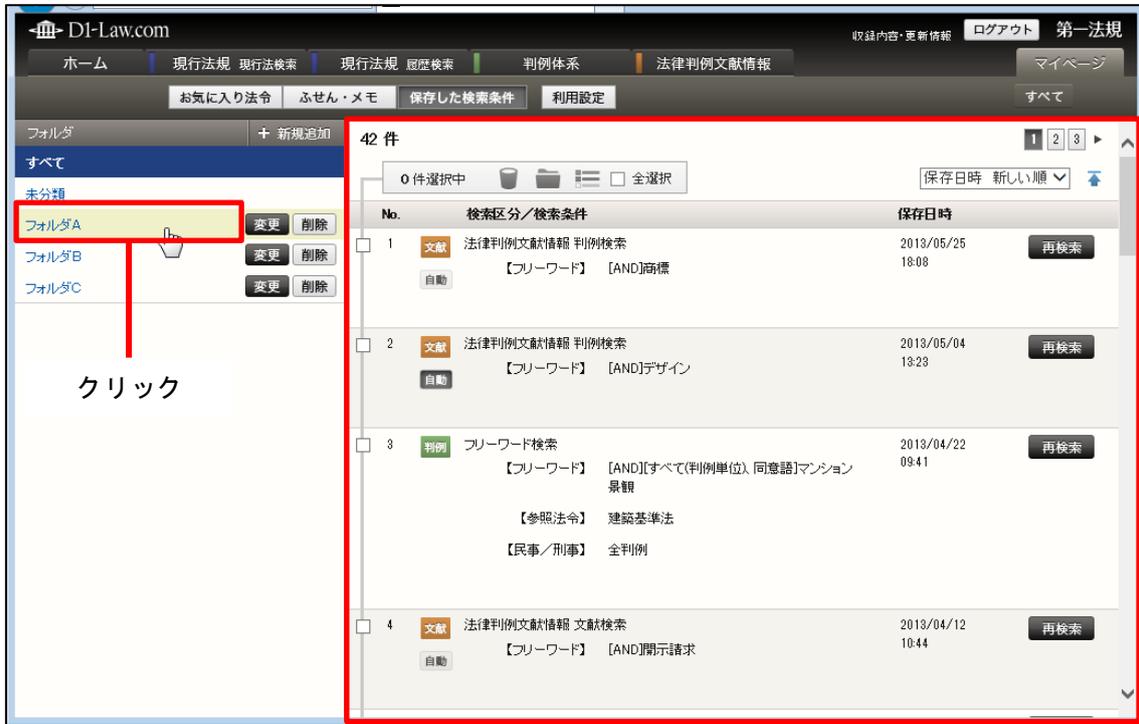
フォルダを削除する場合は注意しなければなりません。なぜなら、フォルダの削除によってフォルダ内に保存している検索条件も一緒に削除し、削除した検索条件は元に戻すことができないからです。

フォルダを削除するには、対象となるフォルダの右にある「削除」ボタンをクリックします。すると、「フォルダ削除」ダイアログボックスが表示されますから、削除してよい場合は「削除」ボタンをクリックします。削除を取りやめる場合は「キャンセル」ボタンをクリックしてください。



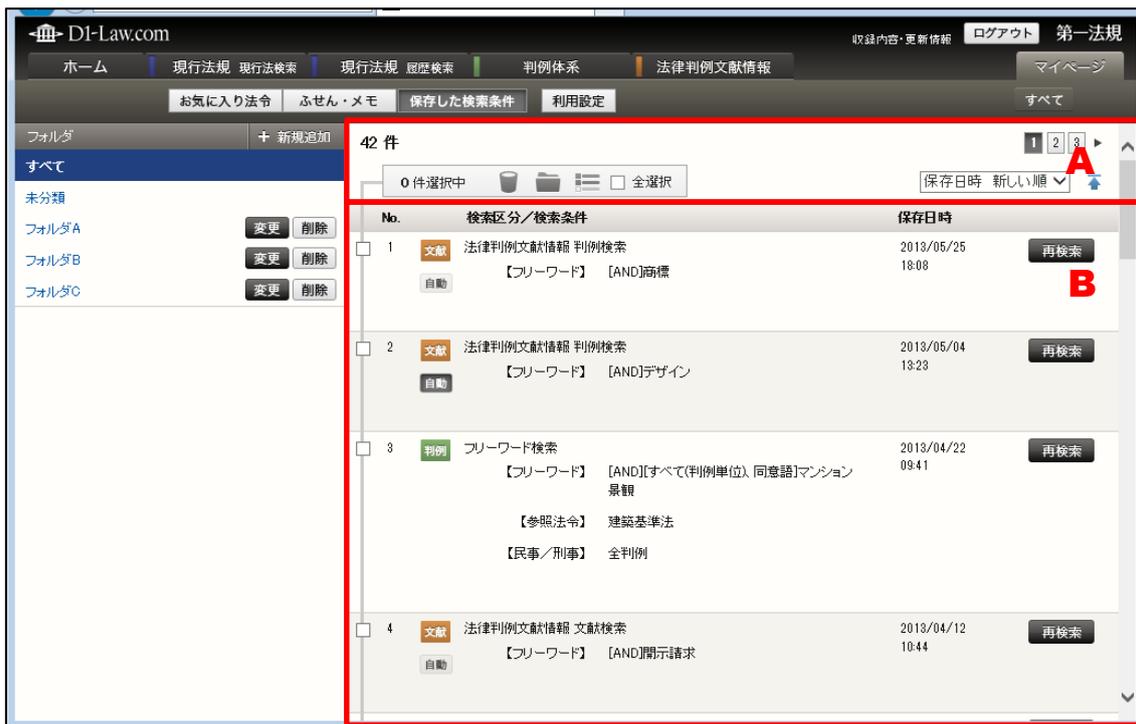
## ■フォルダ内の表示

フォルダの中を表示するには、フォルダ名をクリックします。これにより、フォルダに保存されている検索条件を画面右のエリアに表示します。



### 3.3.2 保存した検索条件の管理

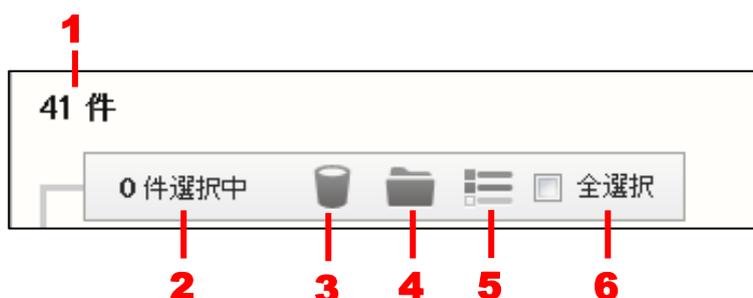
保存した検索条件で再検索を行ったり、保存した検索条件をフォルダに移動する等の管理は、画面右の保存した検索条件の管理画面で行います。



「保存した検索条件」管理画面

#### A : ツールバー

一覧のチェックボックスにチェックマークを付けた保存した検索条件に対して、削除やフォルダへの移動等の操作を行うためのアイコンを集めたバーです。また、「保存日時 新しい順」、「保存日時 古い順」を選択して一覧を並び替えることも可能です。ツールバーは、一覧の下方にスクロールしても画面の上部に常駐します。



1. 該当件数……保存している検索条件の合計数です。
2. 選択件数……チェックマークを付けて選択中の「保存した検索条件」の数です。
3. 削除……選択中の保存した検索条件を削除します。
4. フォルダへ移動……選択中の保存した検索条件をフォルダへ移動します。
5. 抽出した一覧……選択中の保存した検索条件を一覧表示します。再度クリックすると、元の状態に戻ります。
6. 全選択……チェックマークを付けると、現在画面に表示している保存した検索条

件をすべて選択状態にします。チェックマークを外すと、選択を解除します。



7. 一覧のソート……「保存日時新しい順」、「保存日時古い順」から並び替える順を選択します。

8. 上へ戻る……一覧の上部に戻ります。

9. 前へ／次へ……1つのページに表示可能な保存した検索条件の一覧は20件です。21件目以降を表示する場合は、このボタンをクリックしてページを切り替えます。数字のアイコンをクリックすると、該当するページを表示します。黒い三角のアイコンをクリックすると、前のページ／次のページを表示します。

## B：保存した検索条件の一覧

保存した検索条件の一覧には、検索条件や保存した日時等の情報を表示します。



1. 選択のチェックボックス……保存した検索条件を選択する場合にチェックマークを付けます。チェックマークを付けると、その数をツールバーの選択件数欄に表示します。

2. 商品種別アイコン……保存した検索条件が所属するデータベースの種類を「現法」、「履歴」、「判例」、「文献」のアイコンで表します。

3. 保存した検索条件の内容……保存した検索条件の内容を表示します。

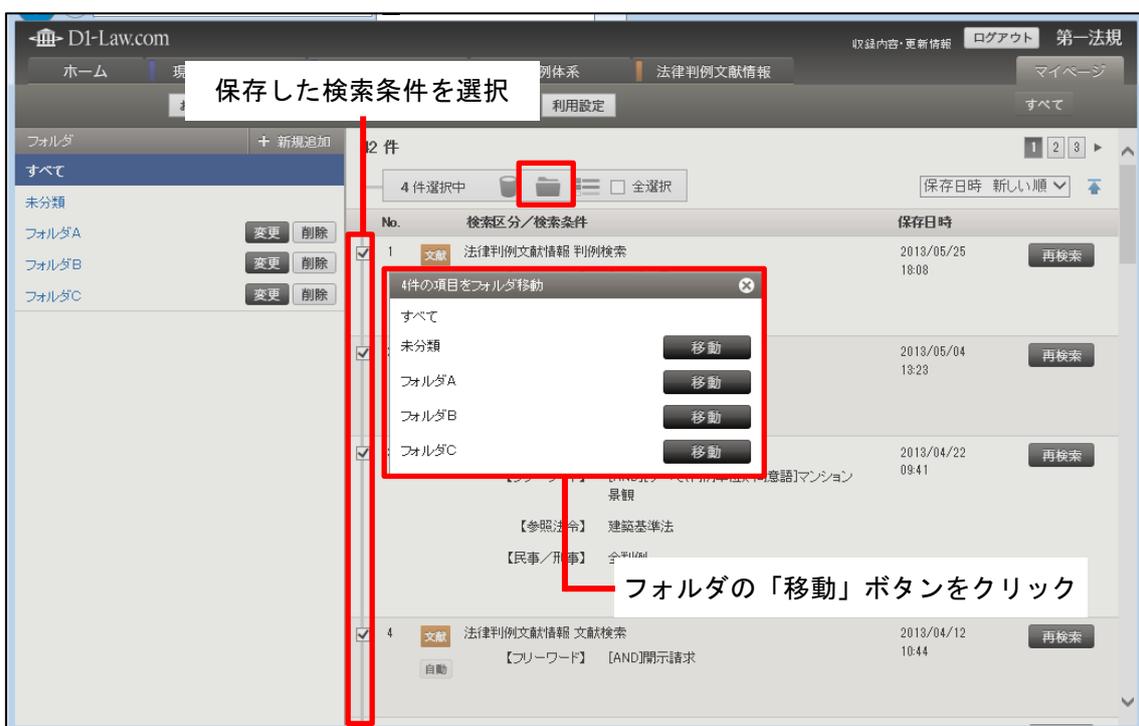
4. 保存日時……検索条件を保存した日時を表示します。

5. 「再検索」ボタン……保存した検索条件で再度検索を実行します。クリックすると、当該システムのページへ切り替わります。

6. 「自動」ボタン……「法律判例文献情報」の検索前画面で「自動検索結果」エリアに表示する検索条件を設定します。
7. 「メール配信登録」ボタン……「判例体系」の判例更新情報メール（検索条件のアラート）で配信する検索条件について設定します。

### ■フォルダへの移動

保存した検索条件をフォルダに移動するときは、対象となる保存した検索条件のチェックボックスにチェックマークを付けて、ツールバーの「フォルダへ移動」アイコンをクリックします。すると、「×件の項目をフォルダ移動」ダイアログボックスが現れますので、移動先のフォルダの右にある「移動」ボタンをクリックします。



### 3.4 利用設定

利用設定では、各データベースのさまざまな設定を変更することができます。設定画面は、各データベースごとに分かれています、画面左の利用設定メニューまたは画面右上の商品区分切り替えボタンで切り替えて設定します。



利用設定画面

#### A : 「利用設定」 ボタン

「利用設定」の画面を表示するボタンです。

#### B : 利用設定メニュー

データベースごとに分けられた設定メニューです。各項目はリンク文字列になっていて、クリックすると右にその設定変更の画面を表示します。

#### C : 利用設定のエリア

利用設定の変更や確認を行うエリアです。変更した内容を確定したり、初期値に戻す場合には、エリア上部にある「確定」や「初期設定に戻す」ボタンをクリックします。



1. 「確定」ボタン……設定内容を確定する場合にクリックします。
2. 「初期値に戻す」ボタン……クリックすると設定内容が初期状態に戻ります。

#### D : 商品区分切り替えボタン

利用設定画面を切り替えるためのボタンです。商品区分切り替えボタンの上にマウスポインタを置くと、選択可能な商品区分のボタンを表示します。「現行法」、「履歴」、「判例体系」、「文献情報」の各ボタンをクリックすると、それぞれのデータベースの利用設定画面を表示します。



## 4 検索履歴

検索履歴は、各データベースごとに記録されている検索の履歴です。ローカルメニューの「検索履歴」ボタンをクリックすると検索履歴の画面を表示します。

検索履歴の画面では、これまでに検索した履歴を参照することができます。また、以前の検索条件を用いた「再検索」や検索結果どうしを掛け合わせて検索する「掛け合わせ検索」機能を利用することも可能です。

### ◆「検索履歴」について

ID・パスワードを入れてログインした場合には、過去 100 件までの検索履歴を保存します。それ以外のログイン方法の場合には、ログインからログアウトするまでの間の検索履歴を保存します。

No.	条件名/条件	保存	検索日時	該当件数
昨日 - 6月3日				
1	法律判例文献情報 法律判例文献情報 文献検索 【文献番号】 2012026731	条件を保存	2013-06-03 12:04:15	1件
6月2日				
1	法律判例文献情報 法律判例文献情報 文献検索 【フリーワード】【AND】過払金 過還請求	条件を保存	2013-06-02 16:12:48	166件
5月6日				
1	法律判例文献情報 法律判例文献情報 文献検索 【文献番号】 2008026197	条件を保存	2013-05-05 20:34:14	1件
5月1日				
1	法律判例文献情報 法律判例文献情報 判例検索 【フリーワード】【AND】商標 【判例番号】 1983002867	条件を保存	2013-05-01 14:01:53	1件
4月30日				
1	法律判例文献情報 法律判例文献情報 判例検索 【フリーワード】【AND】商標	条件を保存	2013-04-30 14:48:53	576件
4月27日				
3	法律判例文献情報 法律判例文献情報 判例検索 【フリーワード】【AND】デザイン	条件を保存	2013-04-27 13:49:35	22件
2	法律判例文献情報 法律判例文献情報 判例検索 【フリーワード】【AND】特許権侵害	条件を保存	2013-04-27 13:48:10	279件

検索履歴画面

### A : 「検索履歴」ボタン

検索履歴の画面を表示するボタンです。

## B：検索履歴操作エリア

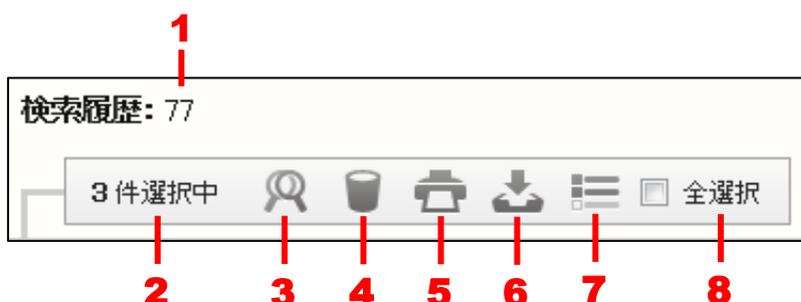
このエリアの機能を利用して、検索履歴一覧に対して「掛け合わせ検索」、「印刷する」、「ダウンロードする」、「並び替える」等の操作を行うことができます。また、検索履歴が 20 件以上ある場合はページを切り替えるボタンも表示されます。検索履歴の件数もこのエリアに表示します。

## C：検索履歴一覧

検索履歴を日付順に一覧表示します。

## 4.1 検索履歴の操作

検索履歴の一覧で選択した検索履歴に対して、掛け合わせ検索や印刷、ダウンロード、並び替えなどの操作を行うことができます。



1：検索履歴……検索履歴の数です。

2：選択件数……選択した検索履歴の数です。[選択の方法について ⇒ 「[4.3 検索履歴一覧の操作](#)」参照]

3：掛け合わせ検索……掛け合わせ検索は、2 件以上の検索履歴を選択して、その検索結果どうしを掛け合わせる機能です。[掛け合わせ検索について ⇒ 「[4.2 掛け合わせ検索](#)」参照]

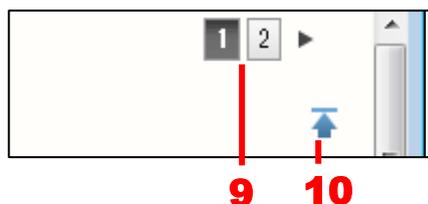
4：削除……選択した検索履歴を削除します。

5：印刷……選択した検索履歴を印刷します。[検索履歴の印刷について ⇒ 「[4.1.1 検索履歴一覧の印刷](#)」参照]

6：ダウンロード……選択した検索履歴をダウンロードします。[検索履歴のダウンロードについて ⇒ 「[4.1.2 検索履歴一覧のダウンロード](#)」参照]

7：抽出した一覧……選択した検索履歴のみを一覧表示します。再度クリックすると、元の状態に戻ります。

8：全選択……チェックマークを付けると、画面に表示している検索履歴をすべて選択状態にします。チェックマークを外すと、選択を解除します。



9 : 前へ/次へ……1つのページに表示可能な履歴一覧は20件です。21件目以降を表示する場合は、このボタンをクリックしてページを切り替えます。数字のアイコンをクリックすると、該当するページを表示します。黒い三角のアイコンをクリックすると、前のページ/次のページを表示します。

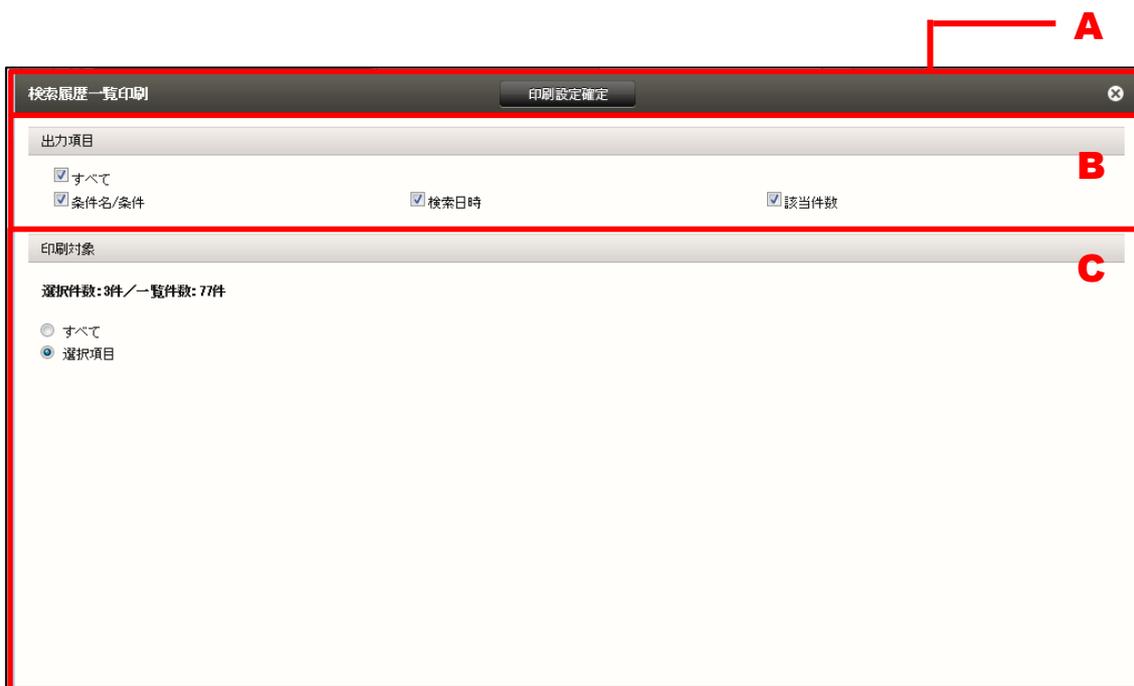
10 : 上へ戻る……一覧の上部に戻ります。

#### 4.1.1 検索履歴一覧の印刷

ツールバーの「印刷」アイコンをクリックすると、検索履歴一覧を印刷することができます。

「現行法」、「履歴」データベースは、そのまま印刷用画面が表示されるので、「印刷実行」ボタンをクリックします。

「判例」、「文献情報」データベースは、下記のとおり印刷設定画面が表示されるので、印刷する項目や対象を細かく指定することが可能です。



印刷設定画面

#### A : ツールバー

出力の画面を表示するための「印刷設定確定」ボタンや、検索履歴一覧印刷の画面を閉じるための「×」アイコンなどが並んだツールバーです。

## B：出力項目エリア

どの項目を印刷するかを選択します。項目は、データベースごとに異なります。

## C：印刷対象エリア

印刷の対象を選択します。「すべて」を選択すると、現在画面に表示している検索履歴一覧がすべて対象となります。「選択項目」を選択すると検索結果一覧で選択した履歴が対象となります。

出力項目と印刷対象を指定して「印刷設定確定」ボタンをクリックすると、新しいウィンドウが開いて、指定した検索履歴を表示します。これが印刷用画面です。



印刷用画面

ツールバーの「印刷実行」ボタンをクリックすると、Windowsの印刷ダイアログボックスが開きます。必要に応じて、プリンタを選択したり、印刷設定を行ってください。

#### 4.1.2 検索履歴一覧のダウンロード

ツールバーの「ダウンロード」アイコンをクリックすると、検索履歴一覧のデータをダウンロードすることができます。検索履歴一覧ダウンロードの画面では、ダウンロードする情報や対象を細かく指定することが可能です。

検索履歴一覧ダウンロード

ダウンロード実行

ファイル形式選択

RTF  PDF  TXT

出力項目

すべて  条件名/条件  検索日時  該当件数

ダウンロード対象

選択件数: 3件 / 一覧件数: 77件

すべて  選択項目

ダウンロード設定画面

##### A : ツールバー

ダウンロードを実行するための「ダウンロード実行」ボタンや、検索履歴一覧ダウンロードの画面を閉じるための「×」アイコン等が並んだツールバーです。

##### B : ファイル形式選択エリア

ダウンロードしたいファイル形式を選択します。初期設定では、ファイル形式は「リッチテキスト形式 (.rtf)」になっています。

###### ◆ダウンロードの設定について

初期設定で出力する項目は、マイページの「利用設定」画面で変更することができます。「ダウンロード設定」で項目を選択してください。

##### C : 出力項目エリア

検索履歴のどの項目を出力するかを選択します。このエリアは、「現行法」、「履歴」データベースにはありません。

##### D : ダウンロード対象エリア

ダウンロードの対象を選択します。「すべて」を選択すると、現在画面に表示している検索履歴一覧がすべて対象となります。「選択項目」を選択すると検索履歴一覧で選択した履歴が対象となります。

ファイル形式、出力項目、ダウンロード対象を指定して「ダウンロード実行」ボタンをクリックすると、設定したファイルのダウンロードが始まります。

## 4.2 掛け合わせ検索

掛け合わせ検索は、2件以上の検索履歴を選択して、その検索結果どうしを掛け合わせる機能です。「判例」データベースの「詳細検索」の検索条件と「体系目次検索」の検索条件を掛け合わせる場合など、この機能を用いなければならない検索もあります。

掛け合わせ検索を行うには、検索履歴の画面で掛け合わせる履歴を2つ以上選択します。各検索名の左端にあるチェックボックスにチェックマークを付けてください。

「検索履歴」ボタンをクリック

No.	案件名/案件	保存	検索日時	該当件数
昨日 - 6月3日				
<input type="checkbox"/>	1 法律判例文庫情報 法律判例文庫情報 文献検索 【文献番号】2012026731	条件を保存	2013-06-03 12:04:15	1件
6月2日				
<input checked="" type="checkbox"/>	1 法律判例文庫情報 法律判例文庫情報 文献検索 【キーワード】[AND]過払金 過還請求	条件を保存	2013-06-02 16:12:48	166件
5月5日				
<input checked="" type="checkbox"/>	1 法律判例文庫情報 法律判例文庫情報 文献検索 【文献番号】2008026197	条件を保存	2013-05-05 20:34:14	1件
5月1日				
<input type="checkbox"/>	1 法律判例文庫情報 法律判例文庫情報 判例検索 【キーワード】[AND]商標 【判例番号】1983002867	条件を保存	2013-05-01 14:01:53	1件
4月30日				
<input checked="" type="checkbox"/>	1 法律判例文庫情報 法律判例文庫情報 判例検索 【キーワード】[AND]商標	条件を保存	2013-04-30 14:48:53	576件
4月27日				
<input type="checkbox"/>	3 法律判例文庫情報 法律判例文庫情報 判例検索 【キーワード】[AND]デザイン	条件を保存	2013-04-27 13:49:35	22件
<input type="checkbox"/>	2 法律判例文庫情報 法律判例文庫情報 判例検索 【キーワード】[AND]特許権侵害	条件を保存	2013-04-27 13:48:10	279件

検索履歴画面

検索履歴を選択

「掛け合わせ検索」ボタンをクリック

ツールバーの「掛け合わせ検索」ボタンをクリックすると、掛け合わせ検索の画面が現れます。検索を実行する前は、左側に掛け合わせ検索の画面、右側に「はじめにご確認ください」や「お知らせ」、「新着情報」の画面になっています。



#### A: 「検索履歴に戻る」ボタン

検索履歴一覧の画面に戻ります。検索履歴の選択をやり直す場合等に便利です。

#### B: 検索式エリア

検索式を入力したり、検索を実行するエリアです。検索履歴の各条件は、A、B、C等の記号で示されます。初期表示では、検索式の入力欄には、検索履歴一覧で選択した検索履歴の条件をすべて含む式が入っています。

条件式は、AND や OR、NOT および括弧で指定します。「AND」は、すべての検索語を含む条件で検索します（初期設定）。「OR」は、指定したいずれかの検索語を含む条件で検索します。「NOT」は、指定したいずれの検索語も含まない条件で検索します。

##### ◆ 「検索式」の指定

演算形式を「検索式」にした場合に、指定できる演算子は次のとおりです。

「\*」 ……検索語どうしを AND 条件で掛け合わせます。

「+」 ……検索語どうしを OR 条件で掛け合わせます。

「-」 ……検索語どうしを NOT 条件で掛け合わせます。

また、AND、OR、NOT を組み合わせる場合は、四則演算の規則に従い、カッコを uses。たとえば、「A」と「B」の両方の語を含み、「C」を含まない判例を探す場合、「(A\*B)-C」のように指定します。

## C：選択した検索履歴一覧エリア

検索履歴画面で選択した検索履歴の一覧を表示しています。A、B、C等の記号をクリックすると、検索式エリアにセットします。

検索式を入力したら、「検索」ボタンをクリックして検索を実行します。検索結果の一覧は、画面の右に表示します。

記号	条件名/条件/検索日時/該当件数	最近追加された判例
A	法律判例文献情報 判例検索 【フリーワード】【AND】商標 検索日時 2018-04-30 該当件数 576件	1 平成24年5月16日/東京地方裁判所/判決/平成23年(ワ)38220号 特許権侵害を理由とする訴訟について、破産管財人が原告適格を有するとして、訴えが却下された事例
B	法律判例文献情報 判例検索 【フリーワード】【AND】デザイン 検索日時 2018-04-27 該当件数 22件	2 平成24年1月27日/知的財産高等裁判所/判決/平成22年(ネ)10043号 【1】いわゆるプロダクト・バイ・プロセス・クレームの技術的範囲について、物の構造又は特性により直接的に特定することが出願時において不可能又は困難であるとの事情が存在しない場合は、その技術的範囲は、クレームに記載された製造方法によって製造された物に限定されるとされた事例 【2】特許法104条の3に係る抗弁に関し、いわゆるプロダクト・バイ・プロセス・クレームの要旨の認定について、物の構造又は特性により...
C	法律判例文献情報 判例検索 【フリーワード】【AND】特許権侵害 検索日時 2018-04-27 該当件数 279件	3 平成23年12月22日/知的財産高等裁判所/判決/平成22年(ネ)10091号 特許権者が、侵害者に対し、特許法102条1項及び3項の双方により算定される損害額を合算した損害賠償を請求した事案において、同条1項が特許権者に生じた逸失利益の全てを評価し尽くしており、これにより特許権者の被った不利益を補って、不法行為がなかったときの状態に回復させているものと解される以上、特許権者は、同条1項により算定される逸失利益を請求する場合、これと並行して、同条3項により請求し得る損害を...

掛け合わせ検索画面

検索結果一覧の画面で行うことの可能な操作は、フリーワード検索の結果一覧と同じです。

## 4.3 検索履歴一覧の操作

検索履歴一覧では、検索メニューの名前や具体的な検索条件、検索日時、該当件数等を知ることができます。



検索履歴画面

検索履歴をクリックすると、その検索画面と検索結果一覧を表示します。



検索結果一覧画面

検索履歴は、保存することができます。「条件を保存」ボタンをクリックすると、「保存しました」というポップアップメッセージが現れ、検索履歴が保存されます。

保存	検索日時	該当件数
<a href="#">条件を保存</a>	2013-05-05 20:34:14	1件
<a href="#">条件を保存</a>	2013-05-01 14:01:53	1件
<a href="#">条件を保存</a>	2013-04-30 14:48:53	576件
<a href="#">条件を保存</a>	2013-04-27 13:49:35	22件

保存した検索履歴は、マイページの「保存した検索条件」ボタンをクリックすると、画面に現れます。

No.	検索区分/検索条件	保存日時	再検索
1	文献 法律判例文献情報 判例検索 【フリーワード】 [AND]商標 自動	2013/05/25 18:08	再検索
2	文献 法律判例文献情報 判例検索 【フリーワード】 [AND]デザイン 自動	2013/05/04 13:28	再検索
3	判例 フリーワード検索 【フリーワード】 [AND][すべて(判例単位)同意語]マシジョン 景観 【参照法令】 建築基準法 【民事/刑事】 全判例	2013/04/22 09:41	再検索
4	文献 法律判例文献情報 文献検索 【フリーワード】 [AND]開示請求 自動	2013/04/12 10:44	再検索

「保存した検索条件」管理画面

# 共通機能

## User Guide [Version 1.1.5]

平成 29 年 3 月 16 日  
第一法規株式会社  
<http://www.daiichihoki.co.jp/>

お問い合わせは  
D1-Law.com サポートセンター  
TEL 0120-203-480  
電話受付時間／9:00～17:30(土・日、祝日除く)  
E-mail: [support-d1law@daiichihoki.co.jp](mailto:support-d1law@daiichihoki.co.jp)

©第一法規



第一法規 法情報総合データベース